

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 3月 26日

事業所名 放課後等デイサービス ビーナス

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内規又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		ハイパーのみの設置を考慮して器具の配置が適切に実施してあります。	利用児童の特性を考慮して、レイアウト変更が意図的にあります。
	2 職員の配置数は適切である	○		施設(指導室、利用活動等)に応じて、人員を配置しております。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○		十分ではないので今後の検討課題としております。
	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加している	○		月報、業務計画に必ずフィードバックを行うように振り返りを行っております。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている		○	今年度のアンケート結果、日本の発表も踏まえて、保護者で話し合い、業務改善に取り組んでいます。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		HPの更新に合わせて公表しております。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		社会情勢の関係で行っておりません。今年行う予定です。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		外部の研修に参加し、その後は職員間で研修内容を共有し、また、勉強会を開催して研修を行っています。	
業務改善	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析し、放課後等デイサービス計画を作成している	○		指導室の設備等について、アセスメントを行い、ニーズや課題を分析し、計画を作成し、計画書を作成しております。	
	10 子どもへの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		標準化されたアセスメントシートを使用しております。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	○		職員全員で話し合い、情報を話し合いながら活動の立案、計画をしております。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		職員全員で話し合いながら、新しいことを取り入れたりしています。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		平日は遊樂-食療を中心としております。平日-長期休暇は個人ごとの課題を設定し、その日の活動で、楽しみながら取り組んでおります。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		子どもの状況に応じて個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しております。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝の職員間で打ち合わせをし、その日の支援内容を確認し、役割分担について確認しています。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点を共有している	○		毎日の職員間で振り返りを行い、気づいた点を共有し、今後の課題について話し合っています。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		毎日の支援内容、支援内容は毎日必ず記録しております。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		毎週、職員間で成長や課題等について話し合い、サービス計画の見直しの必要性を判断しております。その結果に基づき、定期的にモニタリングを行っております。	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	○		複数組み合わせて支援を行っております。	
適切な支援の提供	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加している	○		児童発達支援事業所の主任、指導員、主任、保健士が参加しております。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		学校との連絡は、児童発達支援事業所の主任や指導員が担当し、連絡調整を行っています。また、必要に応じて連絡調整の体制を整えています。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		職員全員が研修を受け、利用児童の情報を把握し、日頃のケアについて対応しております。	
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有を相互理解に努めている	○		情報共有の機会を設け、利用児童の情報を把握し、日頃のケアについて対応しております。	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、これまでの支援内容等の情報を提供している	○		職員、担当職員と必ず話し合いを行います。児童発達支援センターなどの情報を提供し、移行の際に支援内容等の情報を提供する考えをしております。	
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		専門機関との連携・研修は、指導員や職員の間で行って、助言や研修を受けております。	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○			社会情勢の関係で、交流活動を行っていません。しかし、今後の行事などで児童館との交流活動を行う予定があります。また、児童館との交流活動についても検討しています。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		積極的に参加しております。	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と話し合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っている	○		朝の送迎時や帰りの送迎時、状況がある場合は、必ず話し合いながら話し合い、共通理解を図っております。	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		ペアレント・トレーニングのペアレント・トレーニングを行っています。継続的な支援を受け、保護者や関係者のみなさんへのペアレント・トレーニングの機会を必ず提供したいと考えております。	
関係機関や保護者との連携	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		説明時に説明書や運営規程説明書の丁寧な説明も心がけています。質問は随時受け付けております。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		保護者や関係者、お母さんやお父さん、お兄さんやお姉さん、お友達や先生など、必要な助言と支援を行います。実施しております。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			保護者や関係者のみなさんには期待しております。保護者会もありますが、保護者同士のつながりや連携を促したいと考えております。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情受付の担当者を決め対応する体制を整備し、子どもや保護者からの苦情の受付窓口を設けております。	
	34 定期的な会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		毎月シスチアの保護者や関係者へ発行して活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信しております。	
	35 個人情報に十分注意している	○		適切に管理しております。	
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		意思疎通や情報伝達を行う為、状況に応じた配慮や工夫が実施されるよう取り組んでおります。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○			今後、地域に開かれた事業運営を考えております。
保護者への説明責任等	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			緊急時マニュアルを策定し、行事の際に身につけてもらう体制を整え、周知する中で定めています。定期的な見直しも実施しております。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出等の必要な訓練を行っている	○		災害と避難時の確認や防災を学ぶ機会を設けております。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		虐待を防止するための研修機会を確保しております。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、事前の協議を行い、その結果に基づいて説明した内容を、放課後等デイサービス計画に記録している	○			児童、身体拘束の必要性がある場合は話し合いを行います。事前の協議が必要である場合は事前の協議を行い、その結果に基づいて説明した内容を、放課後等デイサービス計画に記録し、実施しております。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		医師の指示書に基づいて、対応しております。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		ヒヤリハット事例集を作成し、共有しております。また、日々のフィードバックや情報共有を行っています。	